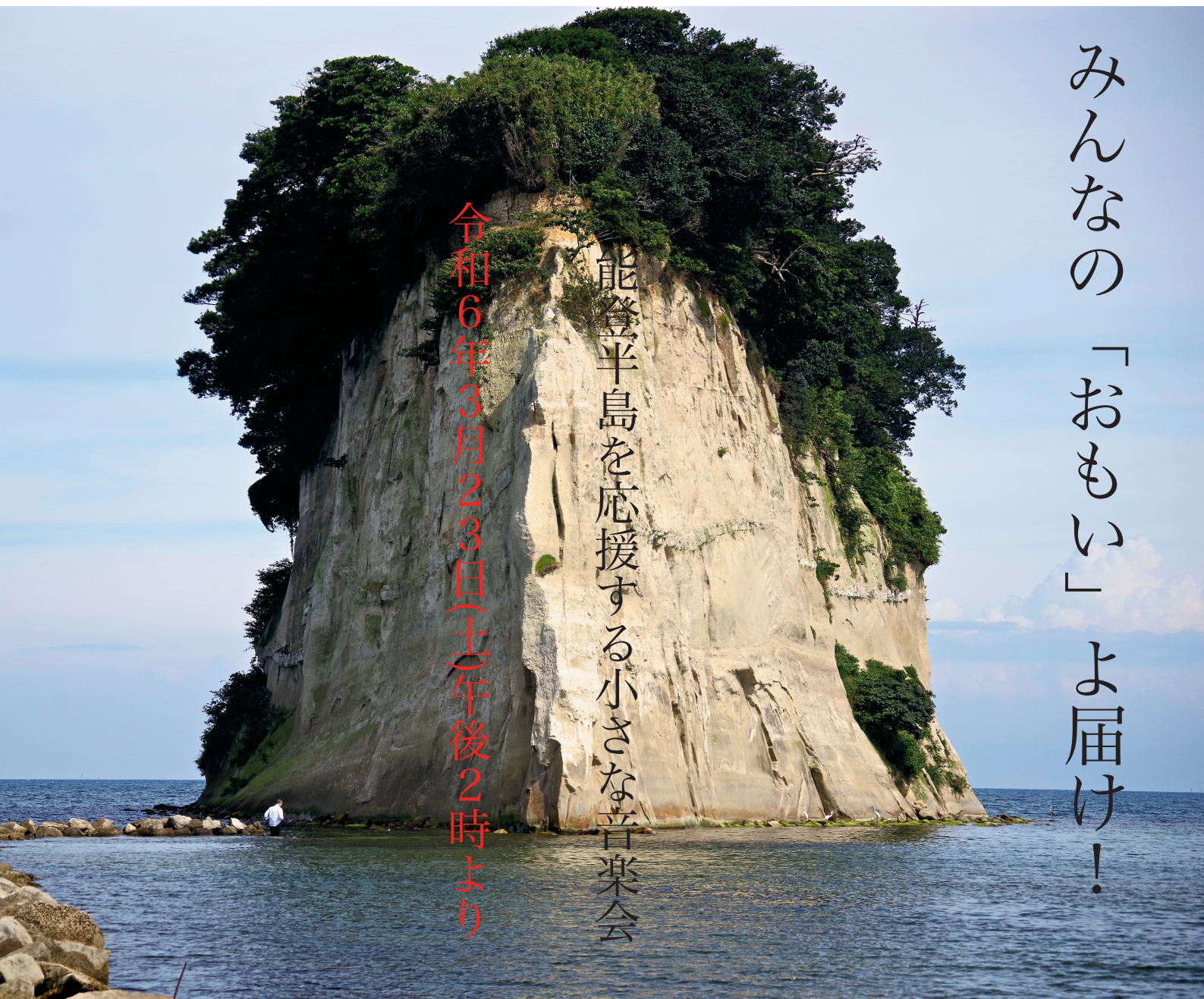


みんなの「おもい」よ届け！

能登半島を応援する小さな音楽会

令和6年3月23日(土)午後2時より



NPO法人「心は灯と音と森の研究所」は令和6年元旦に生じた「能登半島沖地震」で被災した方々を支援する義援金を募る小さな音楽会を、3月23日(土)に、長野県富士見町にあるライティングハウスTOKYO南アルプスサロンを会場に開催します。

被災された方々に音楽を通して募った募金をお届けしたいという弊法人の思いに賛同してくださった地元の有志の皆様もご出演されます。また、昨年よりお世話になっている諏訪アルプホルン・クラブの方々も会の趣旨に賛意を示して下さり友情出演して下さることにになりました。ぜひ、多くの方々と「音楽」を通し、被災された方々を応援したいという、わたしたち達の「願い」や「思い」をご来場者様と共有したいと願っております。当日は募金箱等をご用意します。音楽会の入場料として、ご来場者様のご寄付を募り、それらを募金として被災地へ届けたいと思っております。ぜひ、ご来場賜りますようお願い申し上げます。

会場 ライティングハウスTOKYO南アルプスサロン

〒399-0102長野県諏訪郡富士見町落合4073 TEL 080-4152-7662

お問合せ TEL080-4152-7662 ホームページ [lmf-labo.org](http://lmf-labo.org)

\*コロナ感染症対策の一環としての検温やマスクの徹底、席の間隔などがございます。また、本コンサートは南アルプスサロンに常設している蓄音機によるレコードの使用などもございます。詳細はホームページをご確認ください。





# みなさんの「思い」を被災地へ届けよう!3/23(土)の小さな音楽会in FUJIMI



亀戸天神東門横にあるライティングハウスTOKYOは新潟県の十日町から古民家を移築し、ドイツ人建築家のカール・ベングスさんによってデザインされ施工されました。カール・ベングスさんの活躍はNHKのBS放送でも取り上げられております。日本国内やヨーロッパでも活躍する古民家再生の第一人者です。

NPO法人「心は灯と音と森の研究所」の活動について  
NPO法人「心は灯と音と森の研究所」は理事長のおもいの基本になる4つのキーワード、「こころ」と「灯」や「音」と「森」をテーマに活動を続けております。

白熱灯の灯りに象徴されるあたたかな灯のぬくもりやこころを癒すうつくしい音楽。木々を育む森とそれらを育てるひとの心。これらの4つをテーマに、設立以来亀戸のライティングハウスTOKYOや長野県の富士見町にある南アルプス・サロンにてサロン・コンサートや企画展に講演会などを開催し、多くの方々にご来場いただきました。



## 令和6年3月23日(土)午後2時より(午後1時30分開場)

\*本コンサートは能登半島地震で被災され方々へ義援金を募るために開催されます。当日のプログラムや演者のプロフィールなどにつきましては変更もございます。詳細は主催団体のホームページをご参照ください。

\*本チラシ表紙にも併記されておりますが新型コロナウイルス対策の一環としての会場の換気やマスクの徹底をお願いすることがございます。予めご承知ください。

\*出演者によって曲目の変更などがございますが、会場に常設しております蓄音機によるレコード鑑賞などもございます。ジャンルの垣根を超えてさまざまな音楽を当日は手回し蓄音機の最高峰、ビクトロラ・クレデンザで演奏します。リクエストなどのご要望がありましたら、担当者にお声をかけてください。

\*当日は募金箱を設置しており、入場料としての皆様のご寄付を募ります。ご協力をお願い申し上げます。

ご予約&お問合せ TEL080-4152-7662 電子メール [kouheikarasawa@me.com](mailto:kouheikarasawa@me.com) ホームページ [lmf-labo.org](http://lmf-labo.org)

主催 NPO法人「心は灯と音と森の研究所」  
協賛 ライティングハウスTOKYO(株)  
後援 (株)正光社ほか